

—菊池寛記念館通信—

夏の菊池さん

2022

第60号



主な展示内容

芥川の子どもたち

【場所】受付前（無料）

学び舎の友人たち

『新思潮』の青春
—成瀬正一資料から

菊池と芥川

【場所】常設展示室（有料）

芥川龍之介が、友人である菊池寛、久米正雄、松岡譲、成瀬正一らと切磋琢磨した青春時代を中心に紹介します。成瀬正一も生誕130年をむかえることから、所蔵の関連資料を特別公開します。

【時間】9時～17時

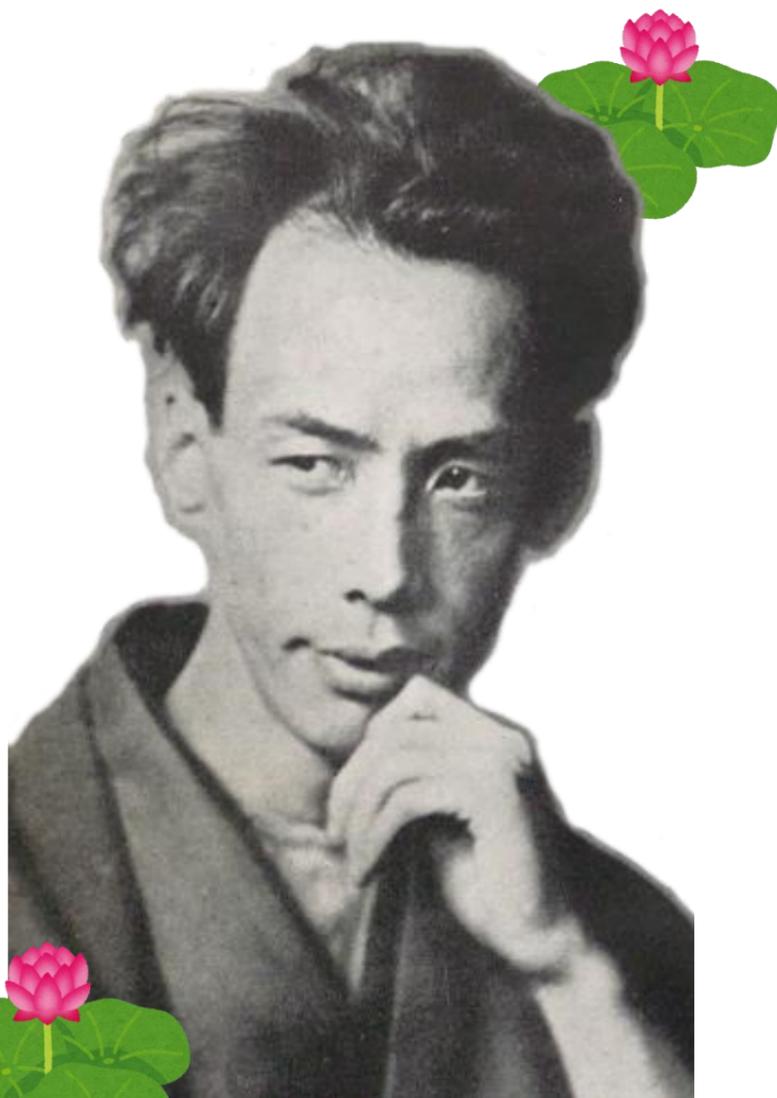
（入館は16時30分まで）

【休館日】毎週月曜日

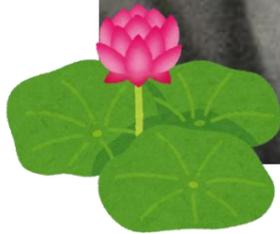
（7月18日①は開館、翌日が休館日になります）

【観覧料】

一般200円、大学生150円
（高校生以下、65歳以上、各種手帳の所持者、高松市キャンパスメンバーズ加盟校の学生は無料）



写真：近代日本人の肖像（国立国会図書館）を加工して作成



菊池寛記念館で知る芥川龍之介

芥川龍之介生誕130年没後95年特別企画

成瀬正一関連資料から



夏休み企画

菊池寛と芥川龍之介のおはなしがおもしろい！—読書感想文、自由研究応援企画

菊池寛と芥川龍之介の作品を読んだり、ワークシートを使って調べてみよう！学芸員にも聞いてみてね。（午前10時から午後4時まで）

【場所】菊池寛記念館 研究閲覧室（無料）

【対象】小学5、6年生以上



2022.7.2 sat → 8.31 wed

※行事内容は一部変更になる場合があります。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から変更又は中止となることがあります。

※マスク着用など、新型コロナウイルス感染症対策に御協力ください。

菊池寛記念館 文芸講座

『源氏物語』宇治十帖の世界

日程：8/20 ㊥ 講師：北原圭一郎（香川大学教育学部准教授）



萩原朔太郎と讃岐

日程：9/3 ㊥ 講師：田山泰三（英明高等学校教諭）

第31回文学展「永遠の漂泊者—萩原朔太郎」 サンクリスタル高松 30周年記念事業 共同開催 朔太郎の詩に現れる白色の謎

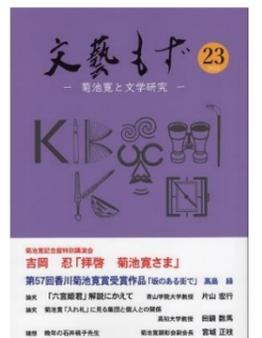
日程：10/10 ㊥㊦ 講師：萩原朔美（前橋文学館館長）

すべて【時間】13:30～15:00 【場所】3階 視聴覚ホール 【料金】無料・予約不要

NEW 『文藝もず—菊池寛と文学研究—』第23号

菊池寛記念館が年に一回発行している『文藝もず—菊池寛と文学研究—』の最新号である第23号を発売開始しました。今号では、第57回香川菊池寛賞受賞作品である高島緑さんの「坂のある街で」、同奨励賞受賞作品である藤野悟志さんの「つぐないを形に」を全文掲載しています。他にも読み応えのある記事がいっぱい！ぜひ御一読ください。

【場所】菊池寛記念館 受付 【料金】1冊 1000円（税込み）



菊池寛と芥川龍之介が好きな夏料理～夏はトマト！～

大正7（1918）年8月、『中央公論』が著名人に対して行った誌上アンケート「私の好きな夏の料理」によると、菊池寛と芥川龍之介が好きな夏の料理は以下の通りだそうです。



菊池寛「やはり西洋料理で、それも冷肉にトマトをあしらったようなものが好きです。それに新鮮なうまいデザートを沢山食いたいです」



芥川龍之介「鯛のうしお。枝豆の塩ゆで。鮑の塩むし。海老の黄身あえ。鯛の魚田。鴨ロース——まだいくらでもありそうです。食後には大きな赤茄子を五六つ食う事」（注：うしお…潮汁、魚田…魚の田楽、赤茄子…トマトのこと）

二人とも夏はトマトが好きだったみたいです。

夏の菊池さん第60号

発行：令和4年7月10日 菊池寛記念館（高松市昭和町一丁目2番20号／087-861-4502）

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kyouiku/bunkabu/kikuti/kantop.html>

